

令和 5 年度 新潟県 JUDO 女性交流会

『新潟県女子柔道フェスタ 2023』

実施報告



【目的】

女性柔道家の交流と普及

離れた女性柔道家を呼び戻すためのきっかけ作り

小学生から社会人までの縦のつながりを構築

昨年まで、リモート（zoom）での開催だったので、今年度は顔を合わせての交流を行いたいということで、思いっきり柔道を楽しむイベントを行うことにしました。

とくに新潟県では、高校生、社会人の女性が柔道を続けていく環境が少ないです。進学、就職などの次のステップに上がる際に続けていける環境をつくりたいと思いました。

小学生、中学生、高校生、社会人の縦のつながりを作り、先（将来、目標）が見えれば、柔道を続けることができるのではないかと考えました。

また、小学生、中学生が高校生や一般女性から稽古をつけてもらうという機会はなかなか無いので、楽しめると思い、今回の企画を考えました。

日時：令和 5 年 11 月 12 日（日）

会場：新潟市秋葉区

新潟市新津武道館

時間：午前 10：00～午後 12：00



参加者：小学生・未就学児	17 名	中学生	8 名
高校生	19 名	社会人	9 名
スタッフ・県柔連関係者	8 名		合計 61 名

【内容】

① 準備運動・柔道あそび



③ 紅白試合



高校生から、小学生・中学生の相手をしてもらいました。まずは、県内でトップクラスの選手の真剣な打ち込みを見せてもらいました。

かっこいいなあ、あんな選手になりたいなあと思える姿を披露してもらいました。

その後、打ち込みと乱取りの相手になってもらいました。

技を教えてもらっている小学生もいました。

小学生・中学生にとって、貴重な体験ができたようです。



キッズの相手も
お手の物！



社会人のほうでは、久々に柔道着を着る人や、普段は、週に何回か、子どもたちとやっているという人など普段の練習状況はさまざまでしたが、久しぶりに社会人同士、高校生との練習で、思いっきりできる柔道を楽しんでいました。



最後の紅白試合では、高校生vs小学生・中学生・社会人で行いました。始めたばかりの小学生が「初めて1本を取ることができた。」とうれしそうにお母さんに話していたり、習いたての技を使って高校生から1本をとった子もいたり・・・小・中学生をうまく誘導しながらの高校生の受け方は見事でした。社会人も、まだまだ高校生には負けていられない！と真剣勝負を挑む場面もあり、ご指名を受ける高校生もいました。あっという間の2時間でした。

久々の柔道に、つい
熱が入ります！



はじめての一本勝ち！

4年ぶりの練習会でした。社会人同士でやれる機会はなかなか無いので、皆さん、楽しみにしていたようです。

今回、はじめて参加された方から、毎年このような女性のイベントがあったのは知らなかったとの声をいただき、まだまだ周知が足りないと感じました。

参加したいけど会場までの交通機関の関係で参加ができないとの声もあり、会場選びや開催時間等の課題もあります。

開催地がどうしても新潟市内になってしまっているのを、来年度は別の地区でも開催できるように計画したいと思います。

新潟県女性委員会 土屋 千春



みんなで一緒に ♥